



# 感染拡大を防ぐ6つのステップ

6つのステップを全て実行することで、感染拡大を防止し、安全を守ることができます。

## 1.体調が悪いとき

軽い症状であっても、体調が悪いときは自宅から出ないでください。医師または呼吸器クリニックに相談しましょう。その際には老人介護の仕事をしていることを必ず伝えましょう。老人介護職員は誰でもCOVID-19検査が受けられます。COVID-19の症状は、次のような風邪・インフルエンザに似た症状のことがあります。

- 発熱
- 咳
- 息切れ
- 喉の痛み
- 頭痛
- 嗅覚の喪失
- 味覚の喪失
- 鼻水
- 筋肉の痛み
- 関節の痛み
- 下痢
- 吐き気／嘔吐
- 食欲減退

## 2.隔離

過去14日間について以下が該当するときは、自宅から出てはいけません。

- 適切な個人用防護具を着用せずにCOVID-19患者と接触した
- 海外から帰国した

自宅待機または隔離が必要です。雇用主や上司に相談しましょう。出勤してはいけません。症状があるときは、軽くても診察を受けましょう。その際には老人介護の仕事をしていることを伝えましょう。

## 3.インフルエンザワクチンの接種

居住型老人介護施設職員にはインフルエンザワクチンの接種が義務づけられています。ホーム

ケア職員にも2020年インフルエンザワクチンの接種を強く推奨します。

## 4.手洗いの励行

少なくとも20秒間、石鹸と水で手を洗いましょう。目に見えて汚れているのであれば、アルコール消毒液で代用してもかまいません。日中を通じて定期的にきちんと手を洗いましょう。特に以下の場合：

- シフト開始前
- 被介護者との接触の前後
- 汚染されているおそれがある面や物体に触れた後

## 5.老人介護職員向けCOVID-19研修

次の内容のオンライン研修モジュールが無料で提供されています。

- COVID-19を理解する
- 徴候や症状を見分ける
- 感染を防止する

オンライン研修モジュールは、こちらにあります：

<https://covid-19training.gov.au>

感染症の防止と管理に関する復習研修の定期的な受講も大切です。

## 6.個人用防護具の使用法

個人用防護具(PPE)は、職員の安全のために重要です。

州・準州政府のPPE使用指針に従ってください。

以下に該当する人を介護する場合は、PPEを着用しなければなりません。

- COVID-19感染が確定もしくは疑われている人
- 隔離中の人

該当者の部屋や家に入る前にPPEを着用します。迷ったときは雇用主や上司に相談しましょう。

health.gov.auの「COVID-19 Resources」ページにあるPPE動画を閲覧し、老人介護におけるPPEの使用に関するフローチャートを見ておいてください。